

閱 覧 設 計 書

工 事 名 公共施設スマートロック取付工事

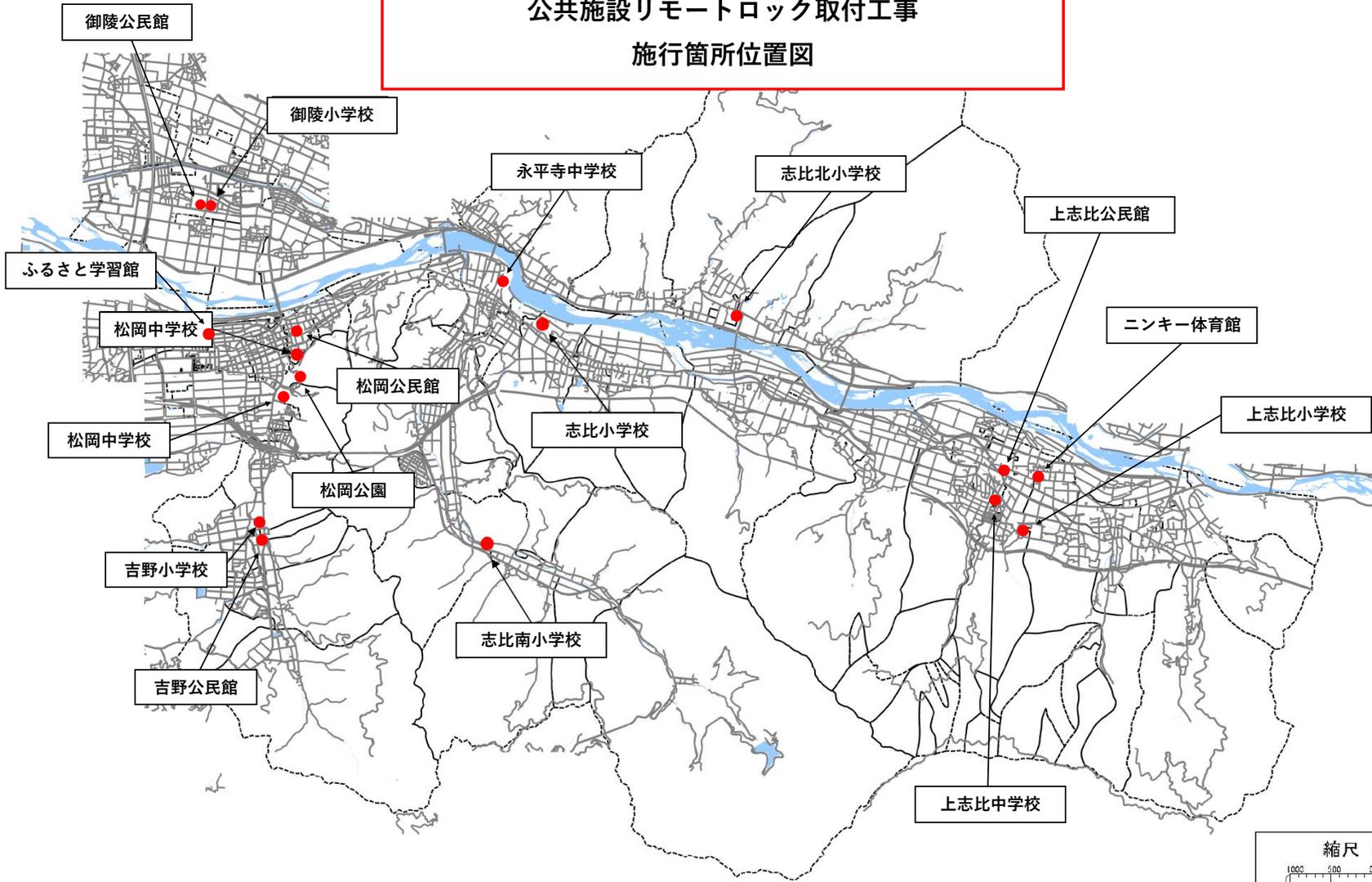
施 行 箇 所 永平寺町 松岡神明1丁目外 地係

施 工 期 限 令和7年7月31日

工 事 価 格 金 3,370,000円(税抜)

監 督 職 員 総合政策課 主査 山本 将司

公共施設リモートロック取付工事
施行箇所位置図



現場写真

No.1 松岡公民館1階



No.3 ふるさと学習館



No.2 松岡公民館2階



No.4 御陵公民館



No.5 吉野公民館



No.7 上志比公民館



No.6 松岡公園



No.8 ニンキー体育館



No.10 松岡中学校 武道場



No.9 松岡中学校 体育館



No.11 永平寺中学校 体育館



No.12 上志比中学校 体育館



No.13 松岡小学校 体育館



No.14 吉野小学校 体育館



No.15 御陵小学校



No.16 志比小学校



No.18 志比北小学校



No.17 志比南小学校



No.19 上志比小学校



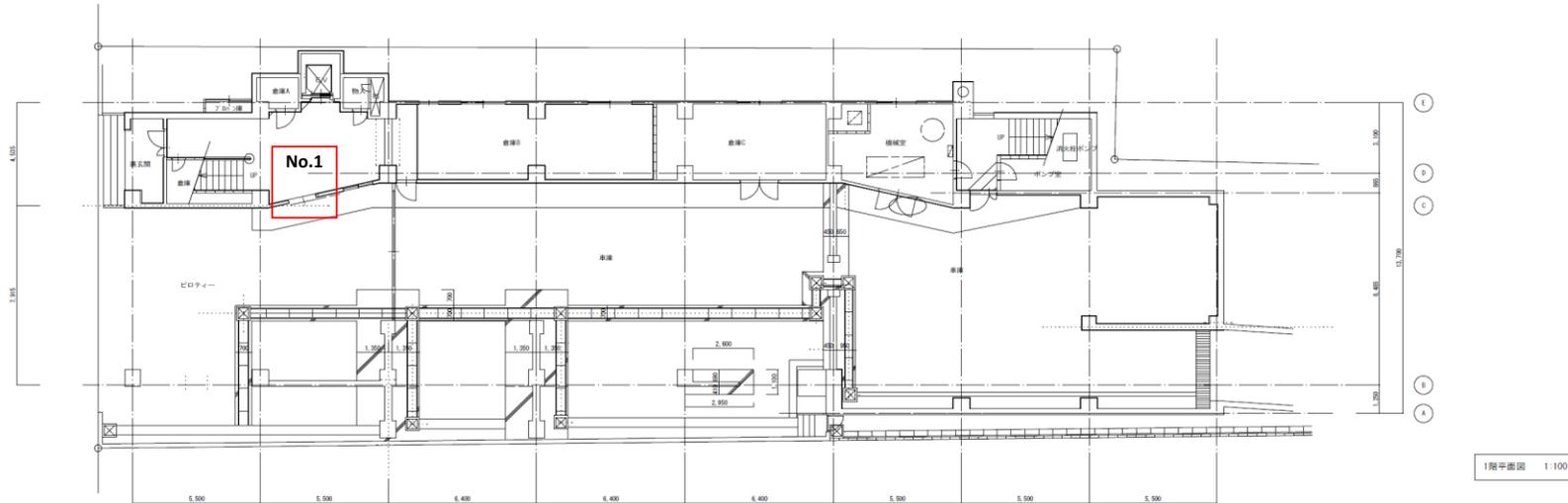
【別紙：施工箇所図面】

施設名：松岡公民館（1F）

1F

施工タイプ：ドア直取付

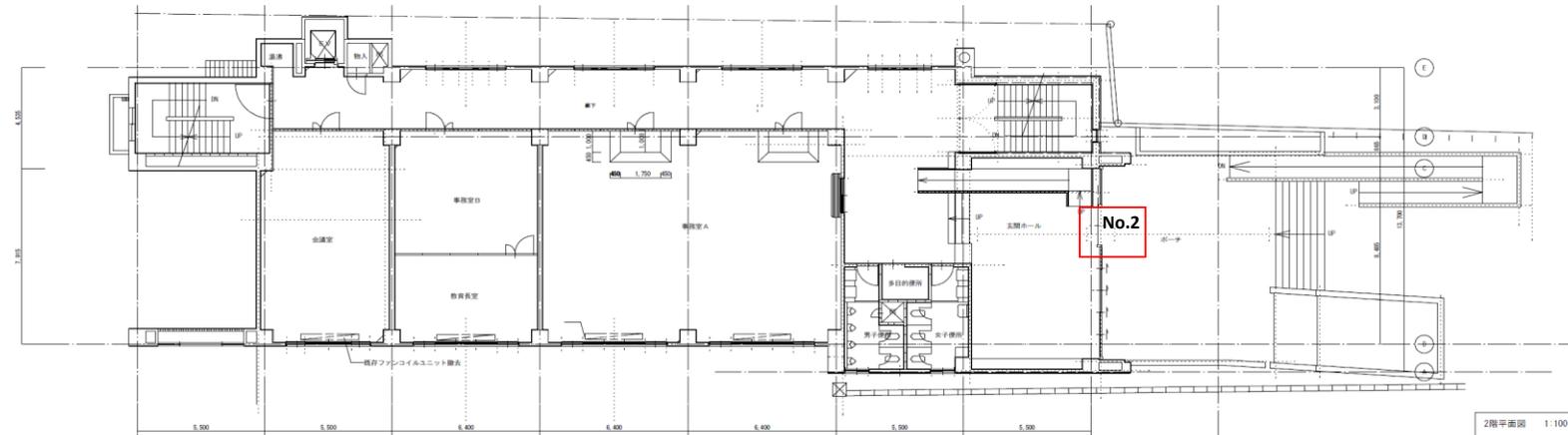
※赤枠箇所に施工



2F

施工タイプ：ドア直取付 ※自動ドア取付

※赤枠箇所に施工



【別紙：施工箇所図面】

施設名：ふるさと学習館

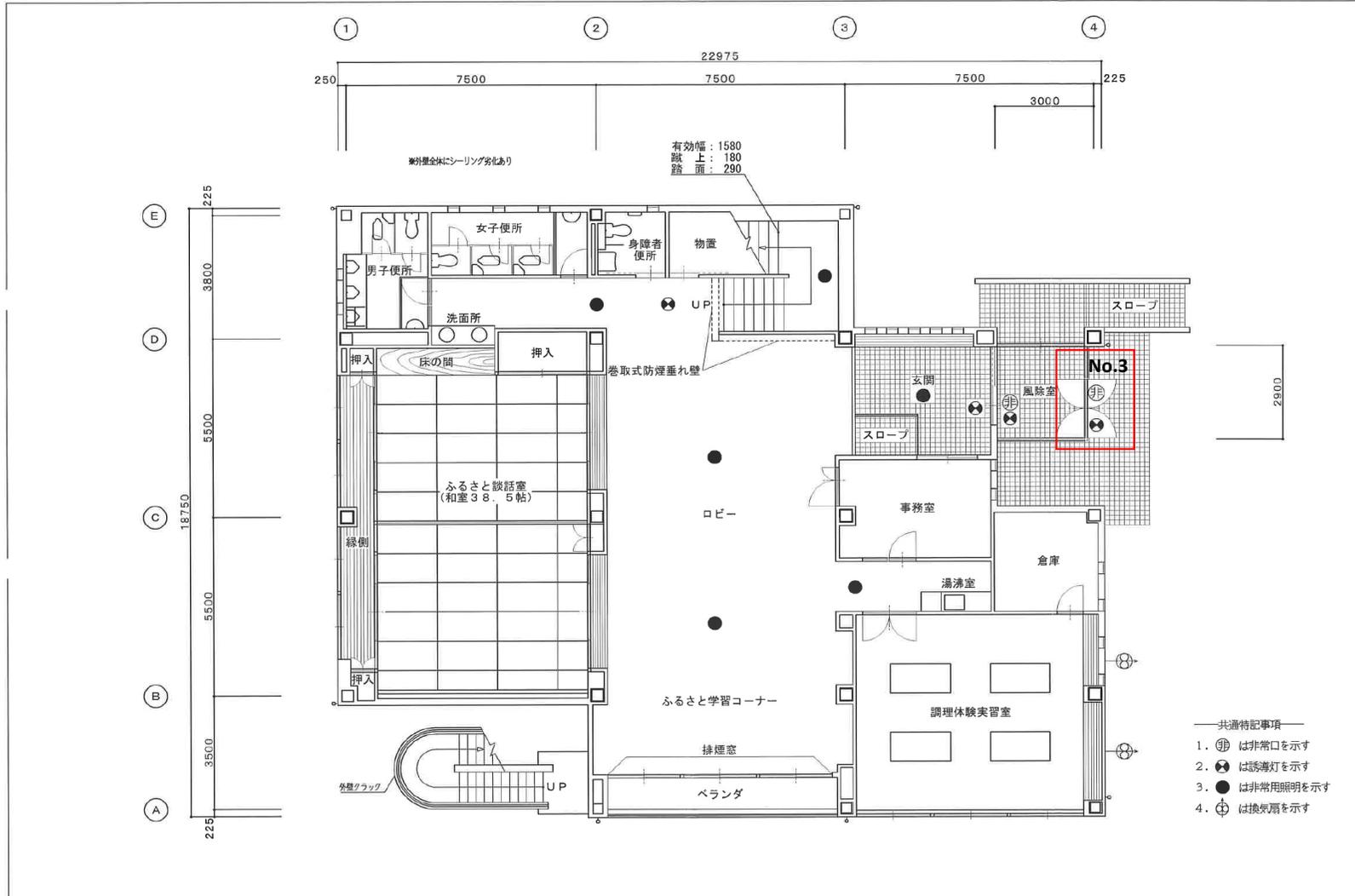
施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工

調査結果図

(松岡ふるさと学習館 1階平面図)

別添1様式(A3)



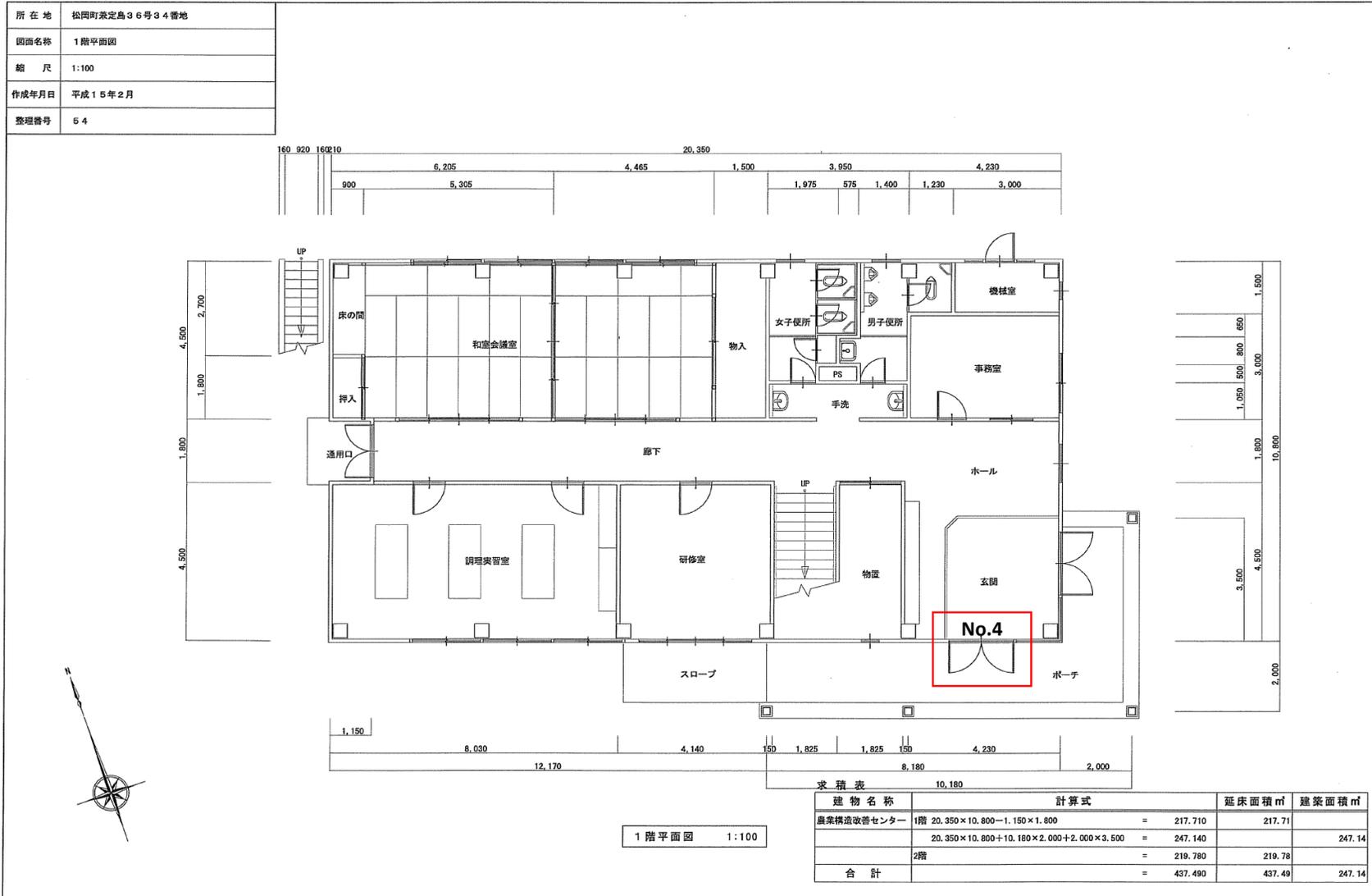
【別紙：施工箇所図面】

施設名：御陵公民館

施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工

農業構造改善センター



【別紙：施工箇所図面】

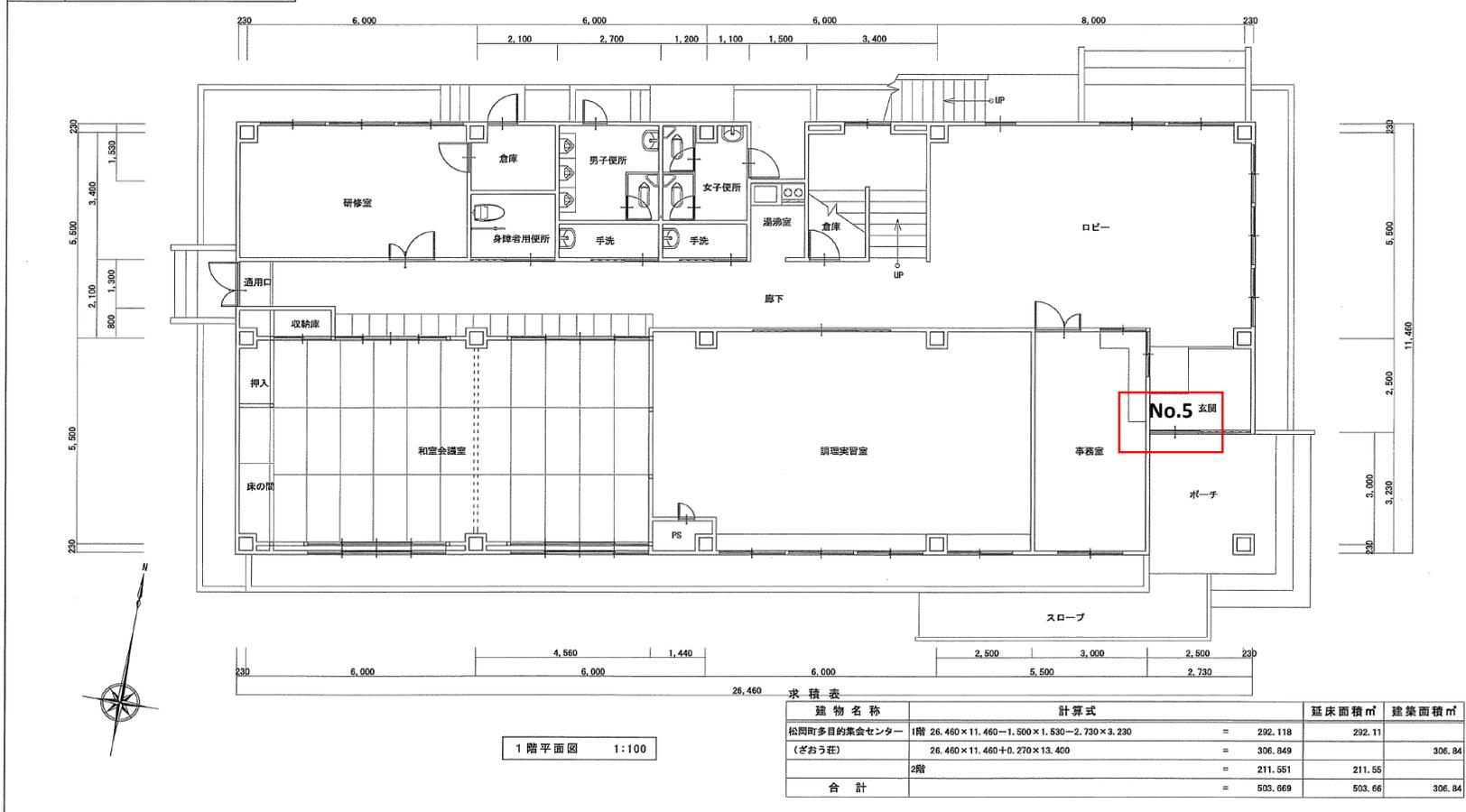
施設名：吉野公民館

施工タイプ：ドア直取付 ※自動ドア取付

※赤枠箇所に施工

松岡町多目的集会センター（ざおう荘）

所在地	松岡町吉野25号18番地
図面名称	1階平面図
縮尺	1:100
作成年月日	平成15年2月
整理番号	43



1階平面図 1:100

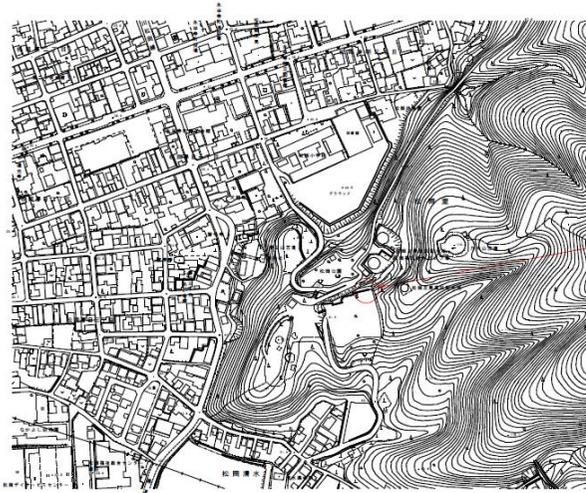
建物名称	計算式	延床面積㎡	建築面積㎡
松岡町多目的集会センター (ざおう荘)	1階 26.460×11.460-1.500×1.530-2.730×3.230 2階 26.460×11.460+0.270×13.400	= 292.118 = 306.849	292.11 306.84
合計		= 598.967	603.66

【別紙：施工箇所図面】

施設名：松岡公園

施工タイプ：キーボックス

位置図



松岡公園BBQ施設

平面図



焜炉 2基



焜炉収納箱 2箇所



消し炭缶 2個

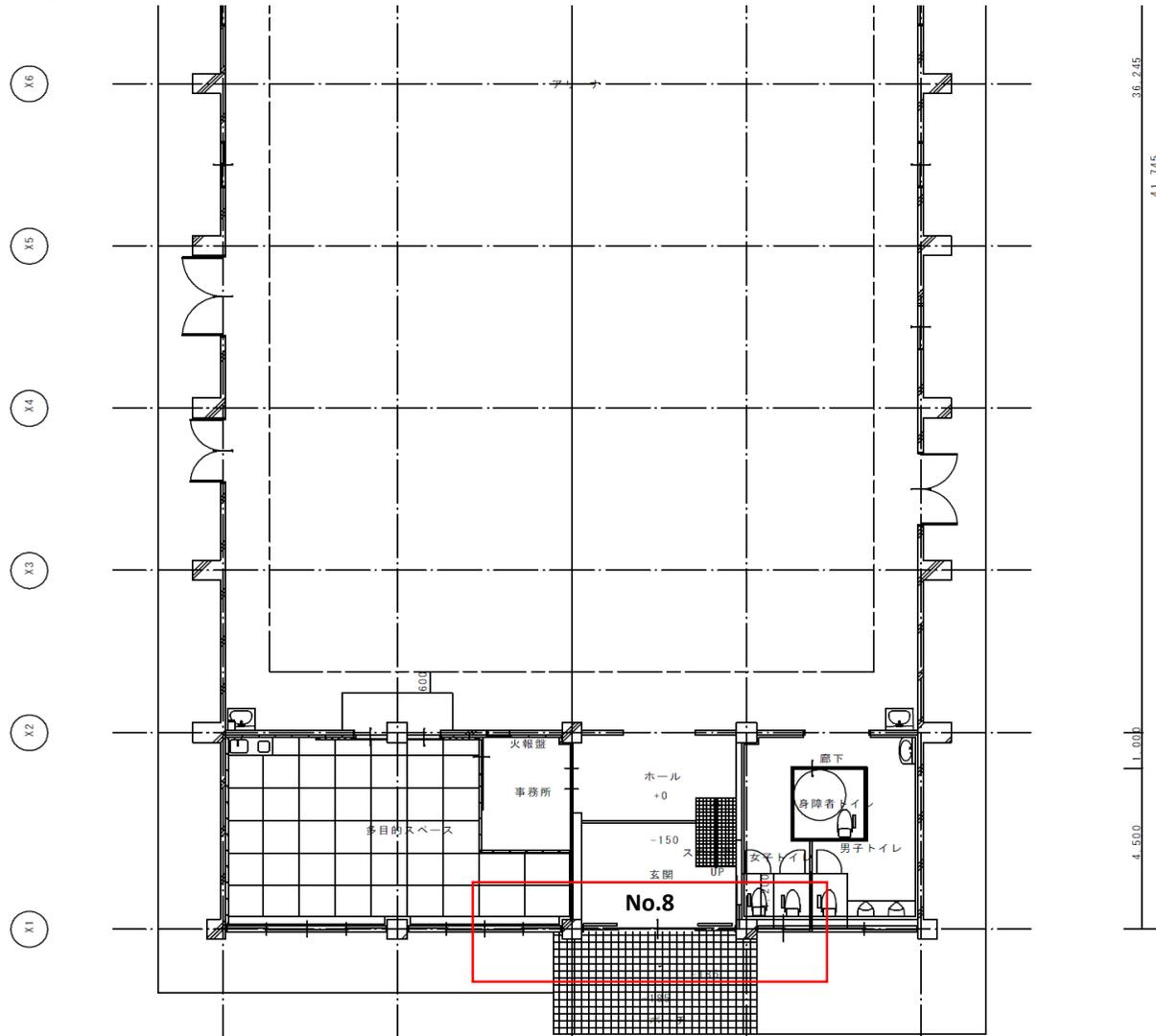


【別紙：施工箇所図面】

施設名：ニンキー体育館

施工タイプ：ドア直取付 ※既存の施錠システムあり

※赤枠箇所に施工

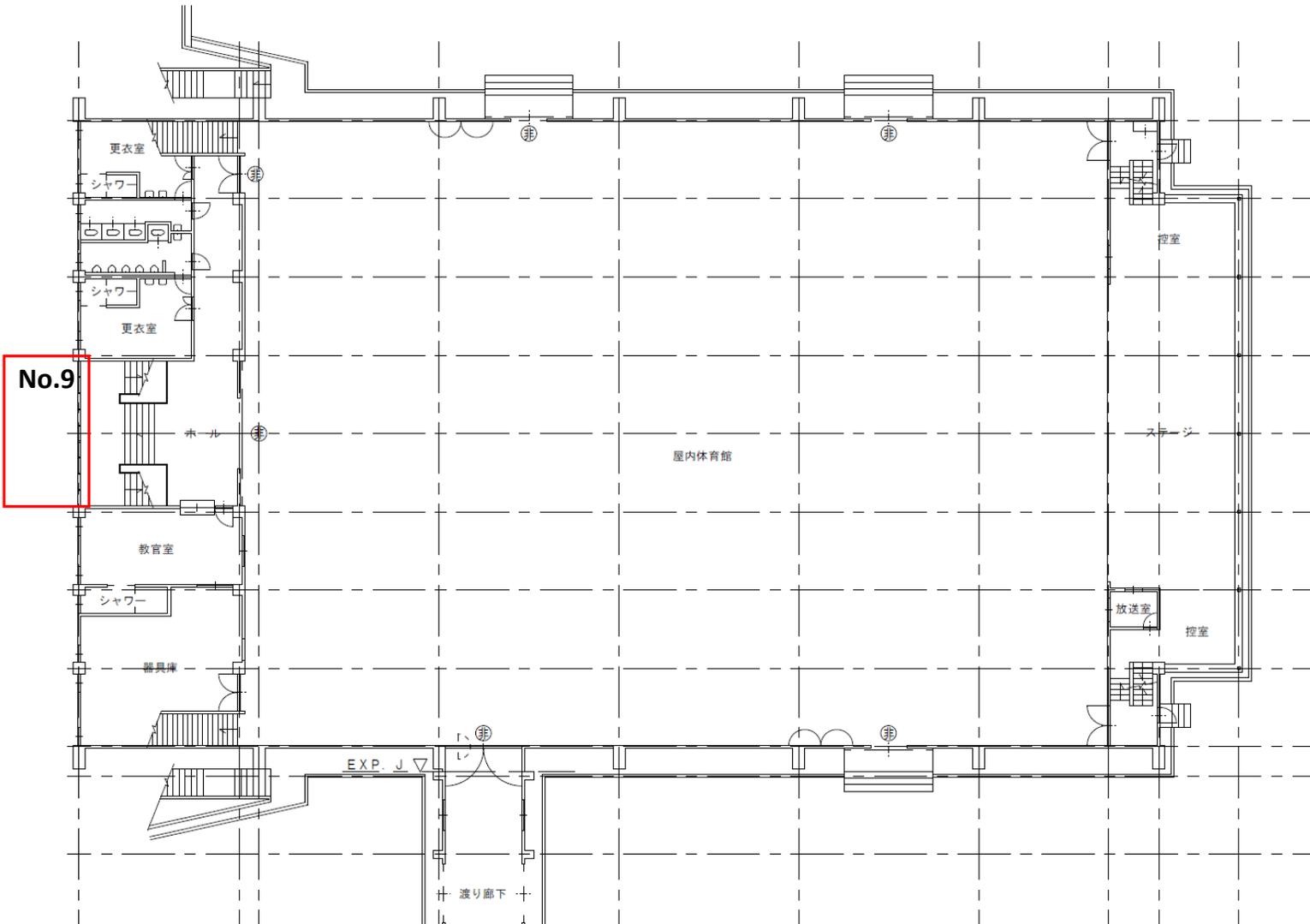


【別紙：施工箇所図面】

施設名：松岡中学校（体育館）

施工タイプ：ドア直取付 ※既存の施錠システムあり

※赤枠箇所に施工

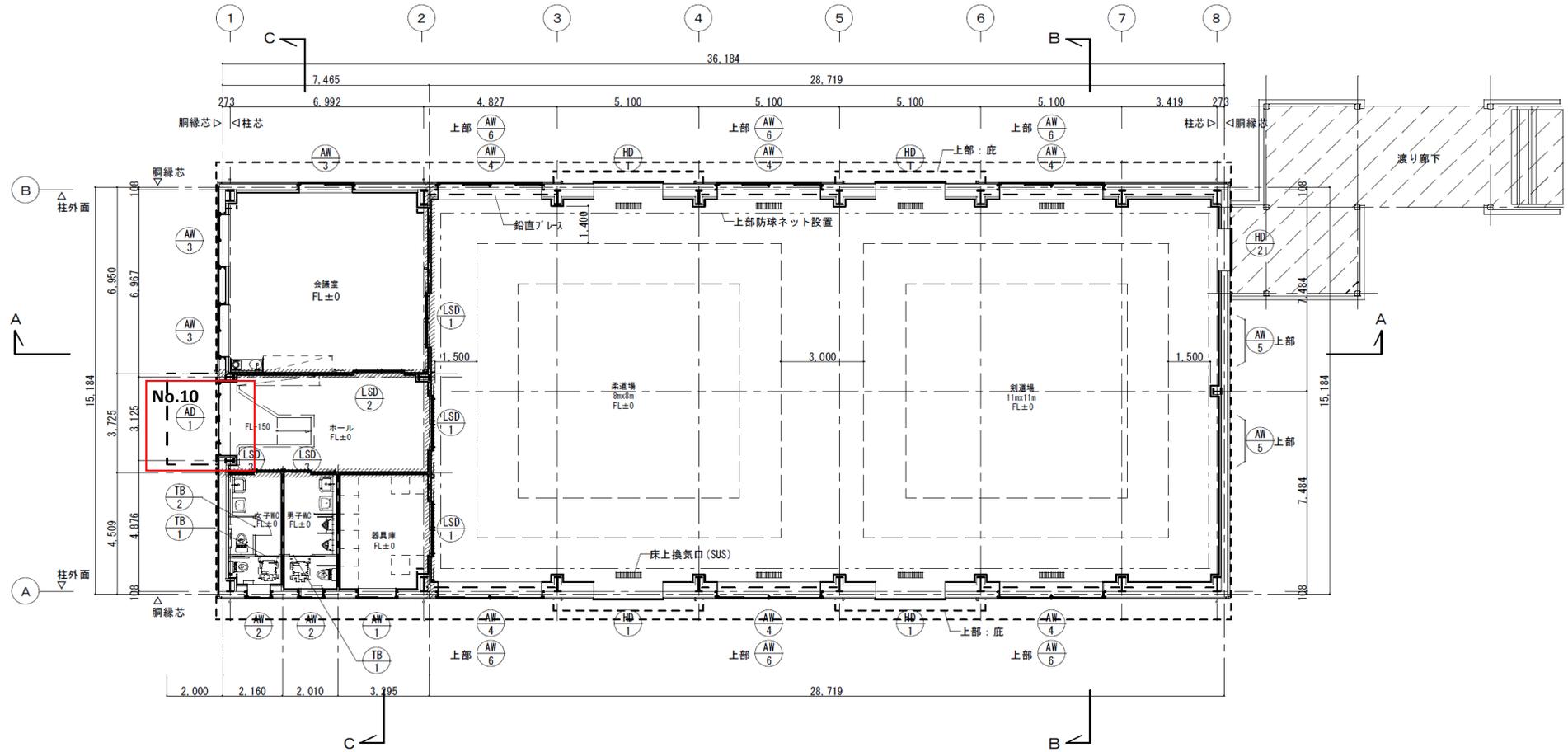


【別紙：施工箇所図面】

施設名：松岡中学校（武道場）

施工タイプ：ドア直取付 ※自動ドア取付

※赤枠箇所に施工

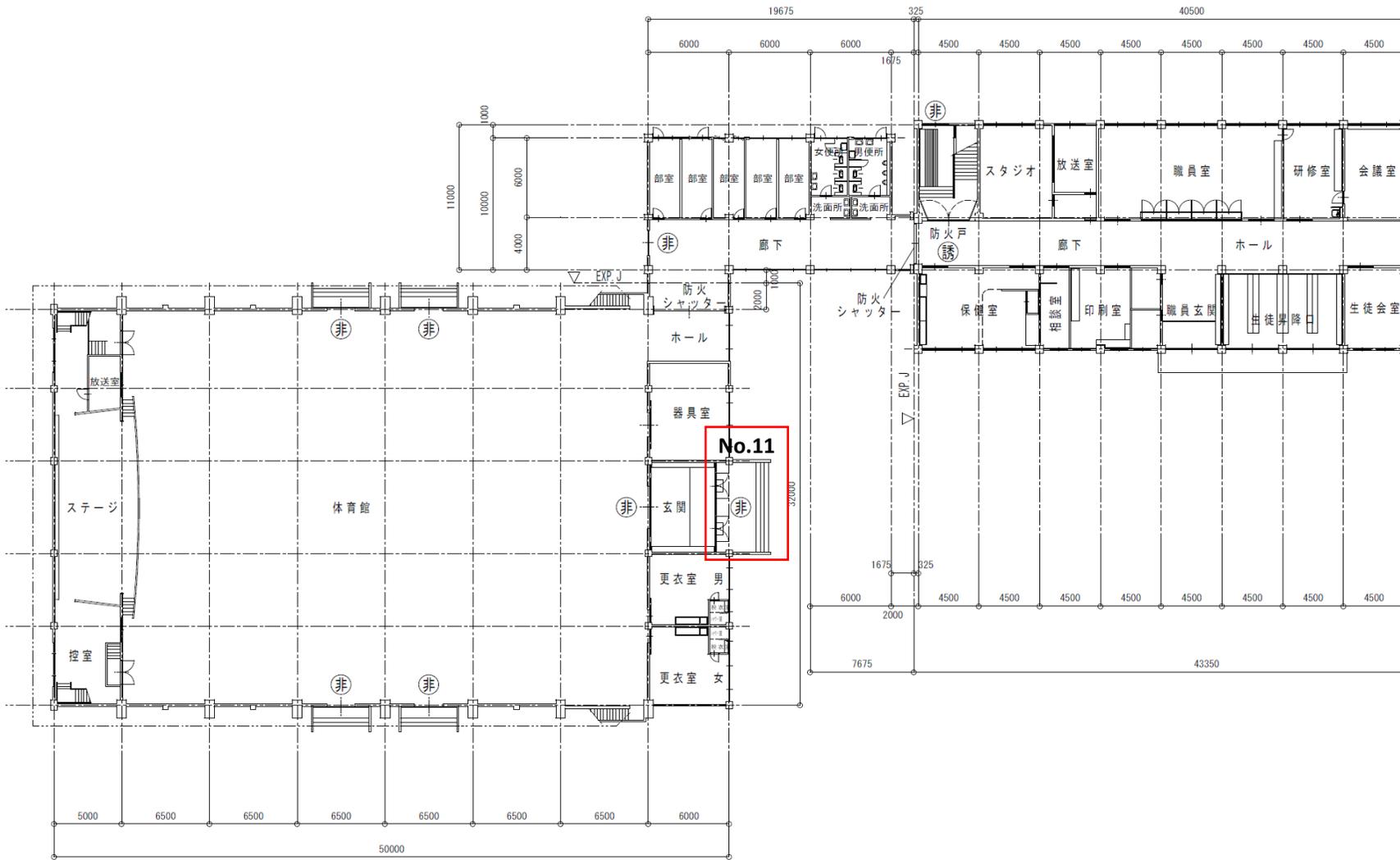


【別紙：施工箇所図面】

施設名：永平寺中学校

施工タイプ：ドア直取付 ※既存の施錠システムあり

※赤枠箇所に施工

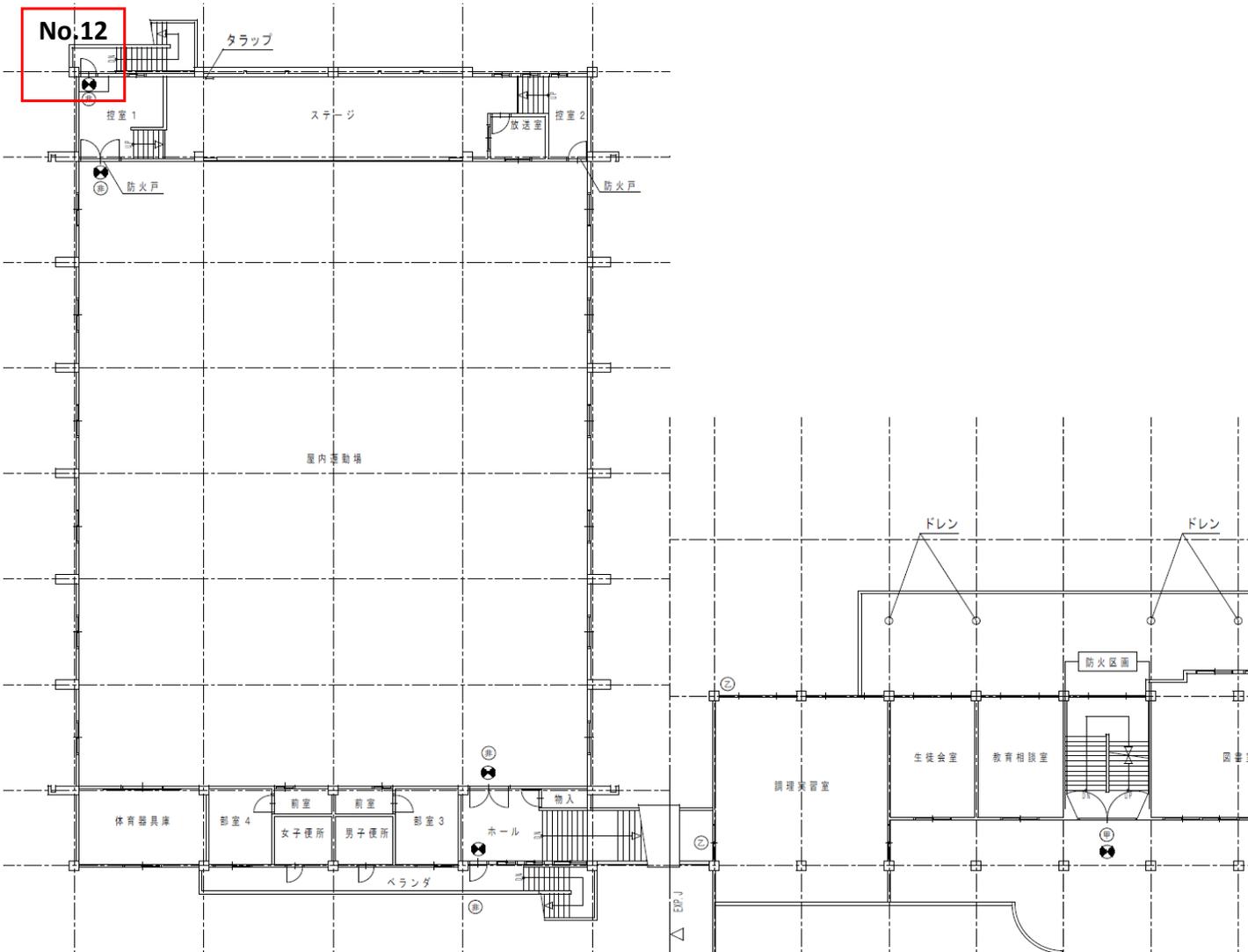


【別紙：施工箇所図面】

施設名：上志比中学校

施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工

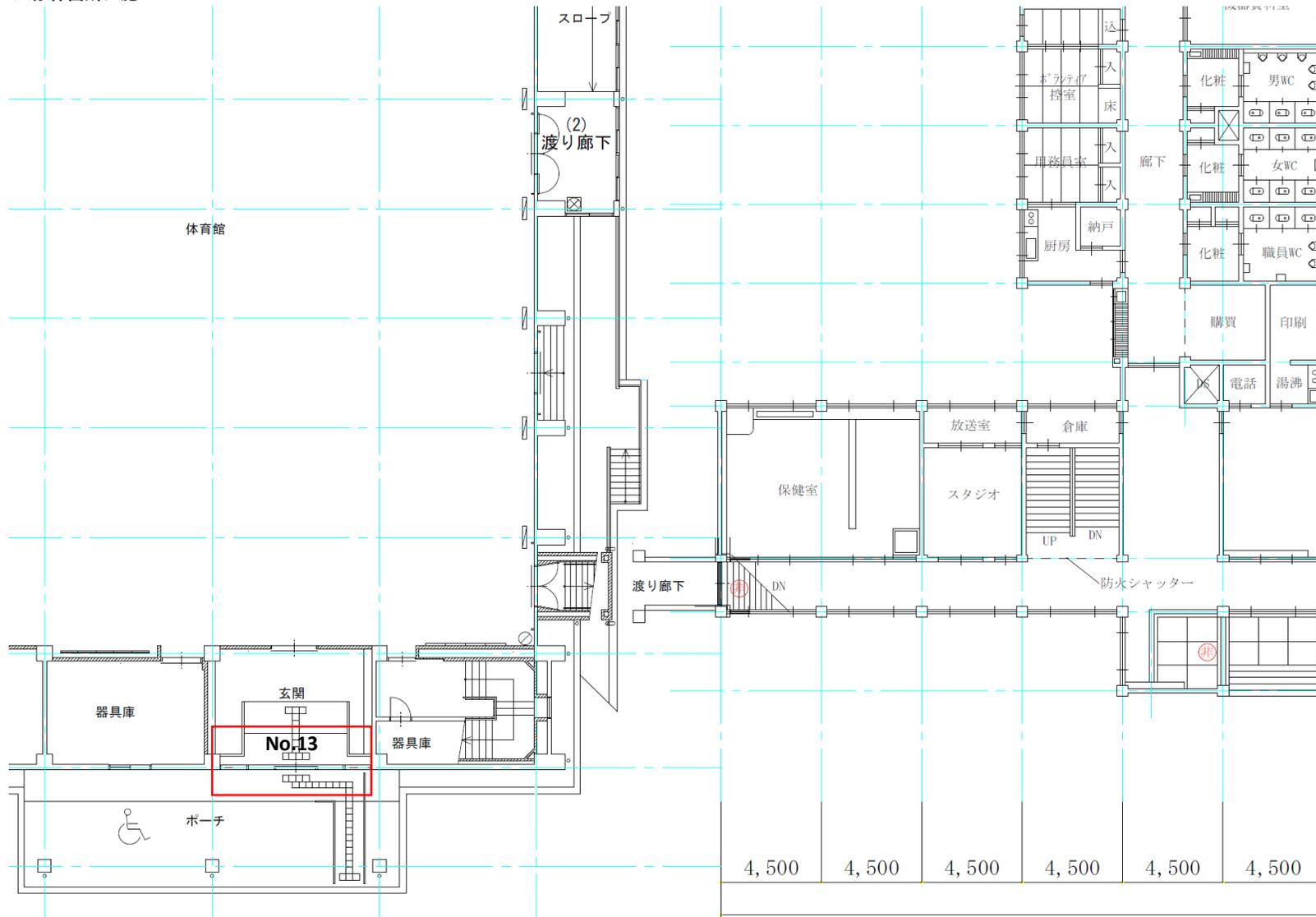


【別紙：施工箇所図面】

施設名：松岡小学校

施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工

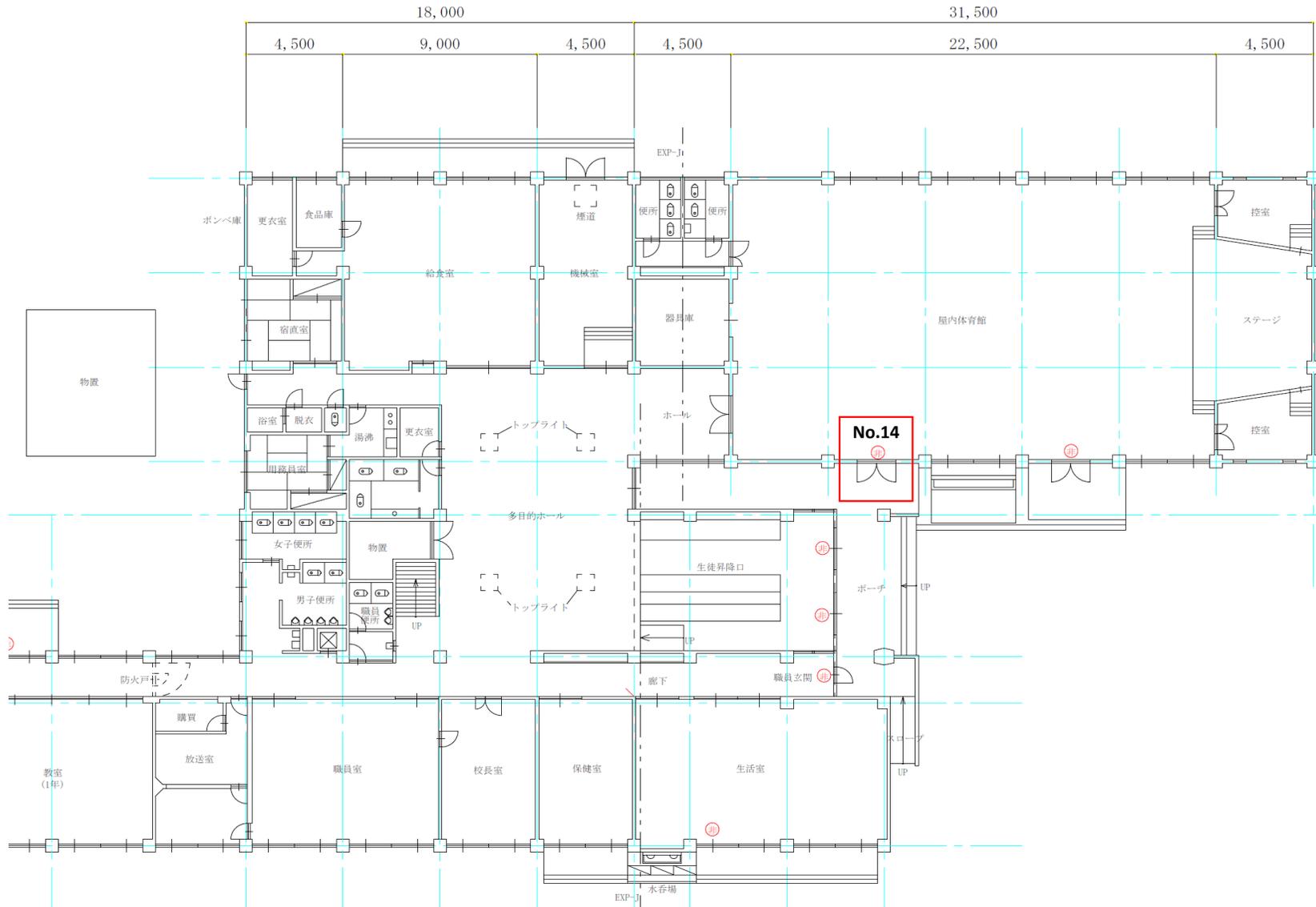


【別紙：施工箇所図面】

施設名：吉野小学校

施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工

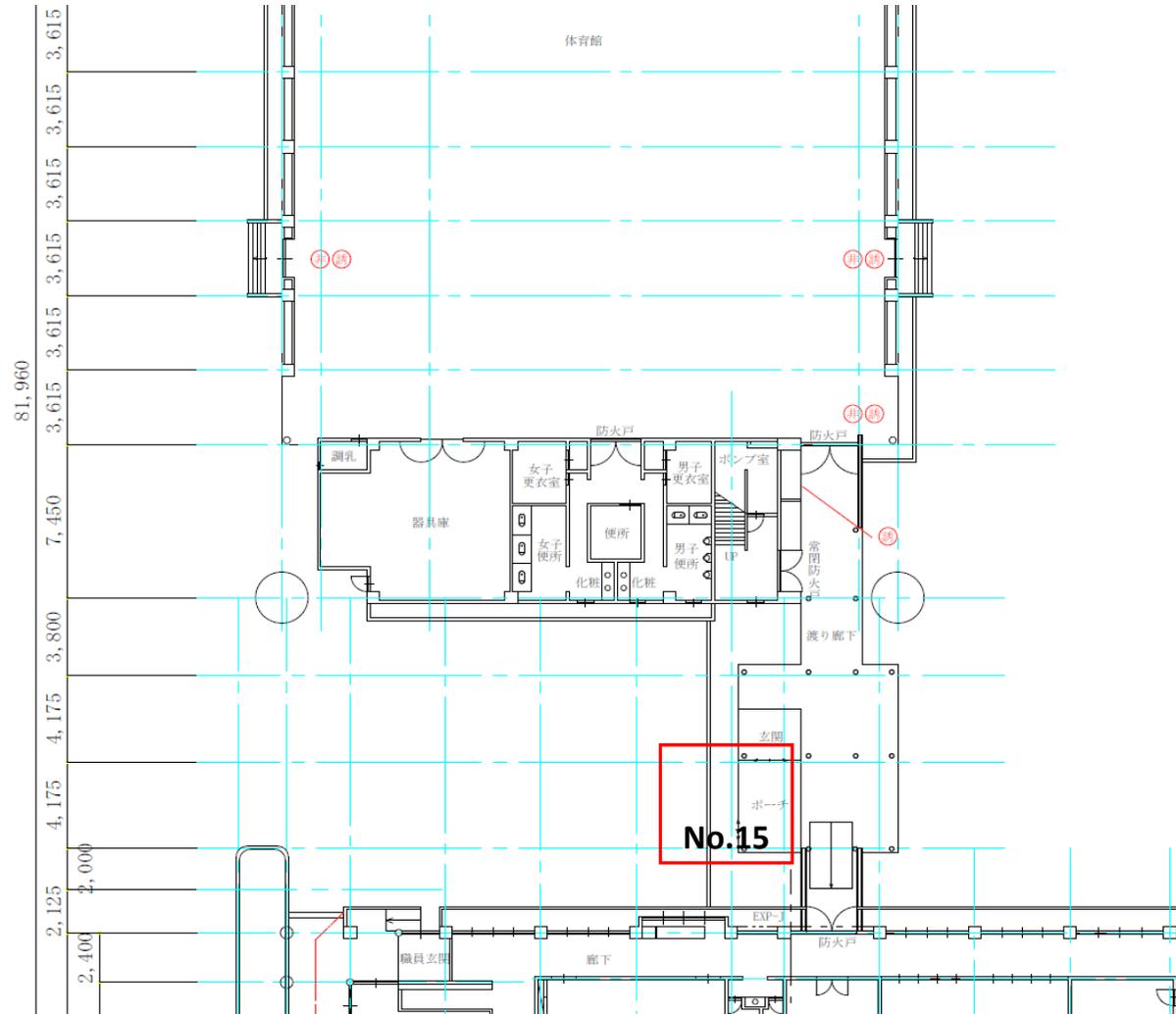


【別紙：施工箇所図面】

施設名：御陵小学校

施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工

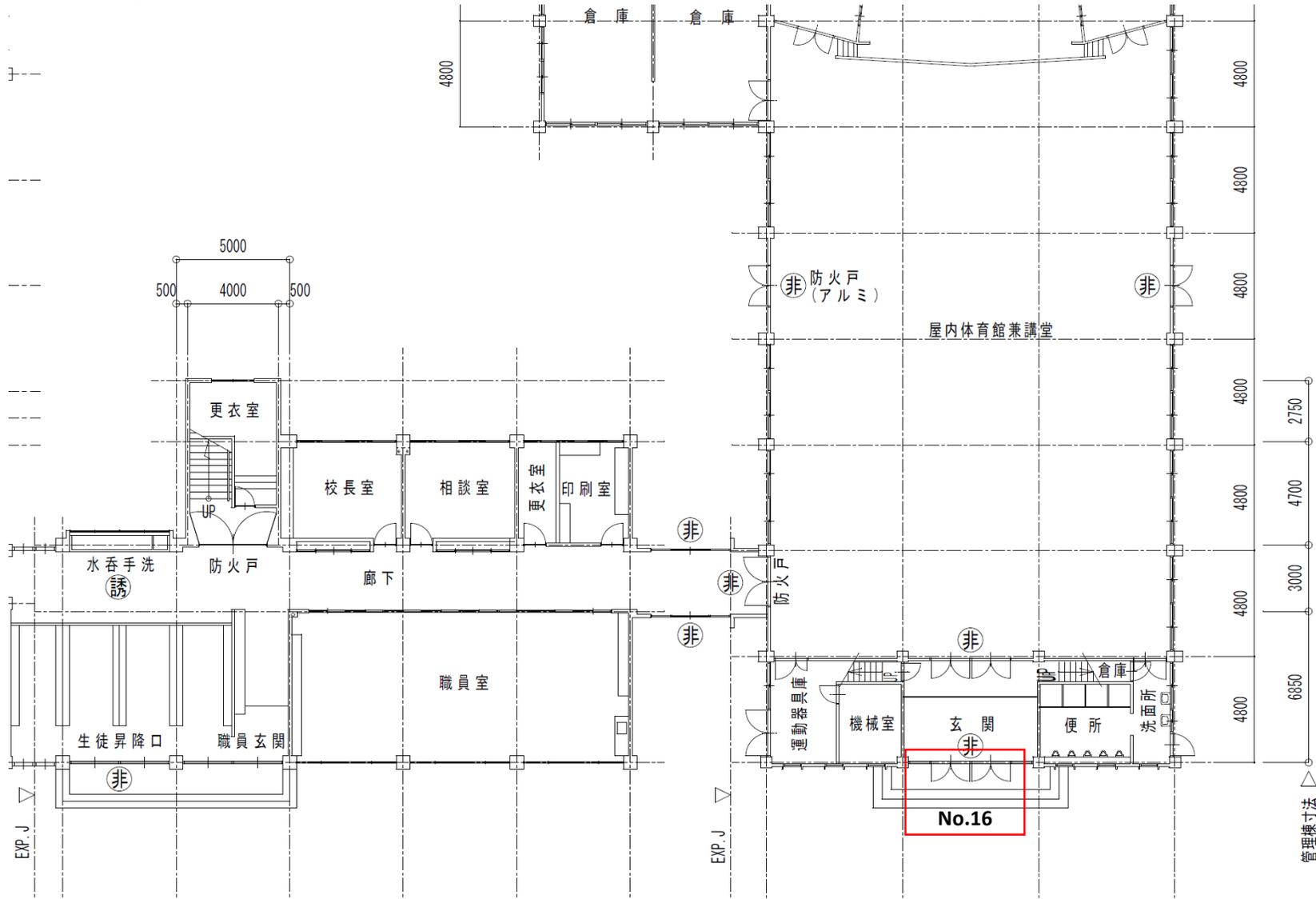


【別紙：施工箇所図面】

施設名：志比小学校

施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工

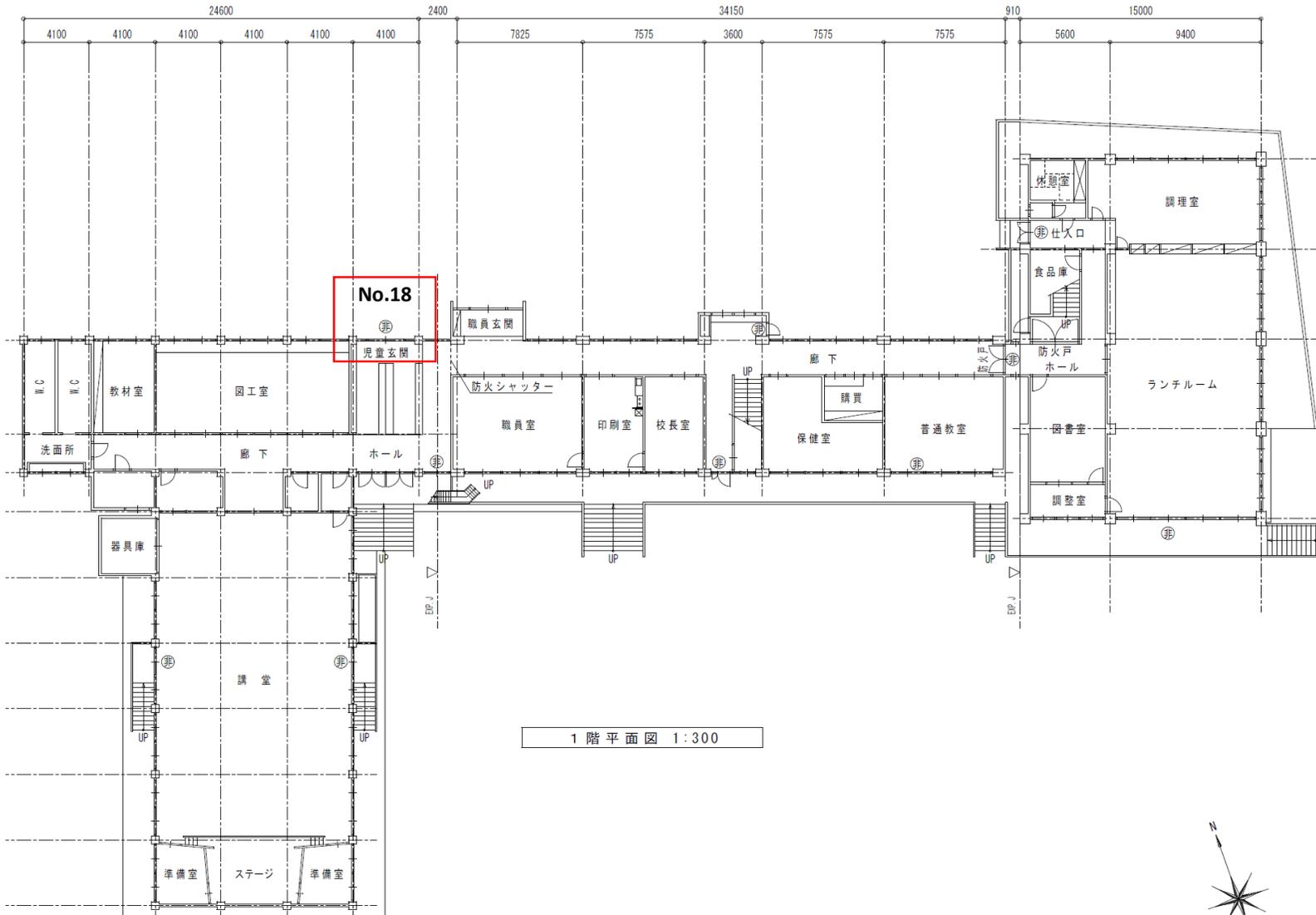


【別紙：施工箇所図面】

施設名：志比北小学校

施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工



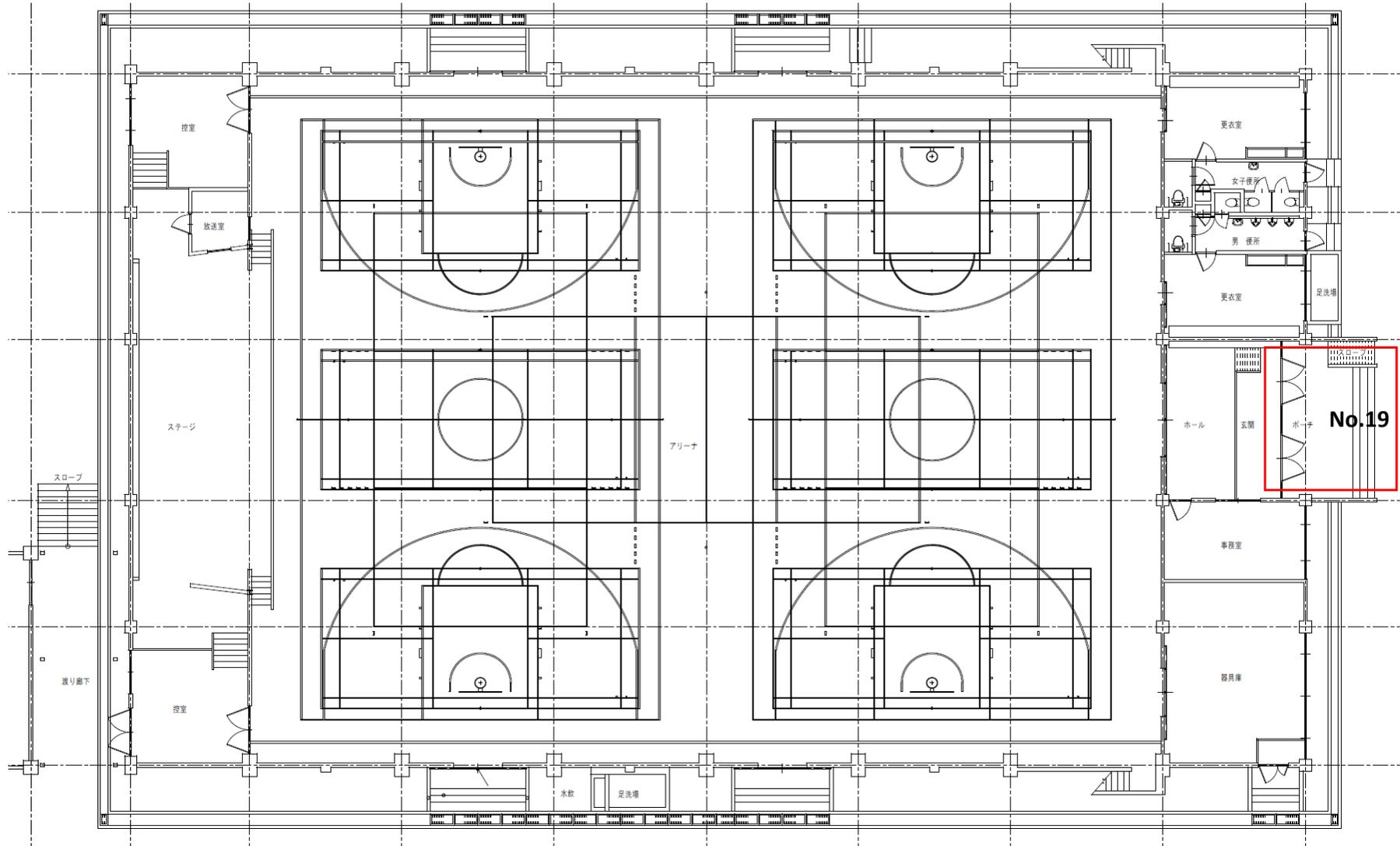
1階平面図 1:300

【別紙：施工箇所図面】

施設名：上志比小学校

施工タイプ：ドア直取付

※赤枠箇所に施工



公共施設スマートロック取付工事
仕様書

永平寺町 総合政策課

1. 目的

現状当町では、利用者が公民館施設や体育施設を利用する際に、物理鍵の受渡に役場窓口や施設を訪問する必要がある。物理鍵の受渡でなく施設ドアの開閉錠業務の委託等に対応している施設もあるが、業務の担い手不足等が課題となっている。

これらの現状に対応し、住民が来庁不要で施設利用手続を完結できるサービスを提供するため、公共施設の既存扉にスマートロック機器の取付工事を行う。

2. 基本事項

2.1 工事名

公共施設スマートロック取付工事

2.2 工期

契約日翌日～令和7年7月31日

2.3 施工箇所

永平寺町 松岡神明1丁目外 地係

※対象施設は「表1. 施行箇所一覧」を参照

3. 工事内容

3.1 スマートロック機器仕様

- ① 工事での取り付けを前提とした、単体で電子錠となる製品であること
- ② 機器自体の仕様や管理システム側の仕様を含め、【別紙：モデル仕様書（公共施設等のスマートロック）】の機能要件を満たすスマートロック機器であること
- ③ 機器の故障や電池切れの際の開閉手段として、製品付属の物理鍵による開閉処理が行える製品であること。また、そのための物理キーが付属していること
- ④ 乾電池により動作すること。また今後の拡張工事で外部電源接続も可能であること
- ⑤ 1年以上のメーカー保証期間がある製品であること

3.2 施工箇所及び施工内容

- ① 本工事は、「表1. 施行箇所一覧」の施行箇所に「3.1」の仕様を満たすスマートロック機器を取り付けるものである。
(※施行箇所毎の取付場所は、「【別紙】施工箇所図面」を参照)
- ② スマートロック機器の調達後、速やか製品シリアルコード一覧を提出すること。また、機器の取付においては、当町が指定した施行箇所とシリアルコードの紐付けに基づき実施すること

- ③工事によるドアへの直接取付が基本となるが、No.6のみ、スマートロック付のキーボックスを対象扉の周辺に取り付けること
 (※キーボックスの材質は耐衝撃性・防錆性の観点から、ステンレス製とする)
- ④自動ドアへの取付となる No.2, 5, 10 については、自動ドアの開閉動作によりリモートロック機器が衝突等を起こさないように、自動ドアの開閉位置の調整作業も含めて実施すること
- ⑤施錠システムが導入されている No.8, 9, 11 については、既存システムの動作を妨げないように施工すること。また、システム導入元の警備会社とやり取りをし、トラブルが生じないように施工を行うこと
- ⑥取付完了後に、機器の動作の確認と、セキュリティ対策としての工場出荷状態の初期設定コードの変更処理、アンテナ部での WiFi 強度確認等を実施すること
- ⑦機器の取付位置は、取付箇所毎のドア形状を考慮した上で、最大限毎利用者に配慮し決定すること。取付位置の決定が難しい場合は、発注者と相談すること

表1. 施行箇所一覧

No	施工箇所	住所	備考
1	松岡公民館(1F)	永平寺町松岡神明 1-129	
2	松岡公民館(2F)	永平寺町松岡神明 1-129	自動ドア
3	ふるさと学習館	永平寺町松岡松ヶ原 4-803	
4	御陵公民館	永平寺町松岡兼定島 36-34	
5	吉野公民館	永平寺町松岡吉野 25-18	自動ドア
6	松岡公園	永平寺町松岡室	キーボックスでの取付
7	上志比公民館	永平寺町山王 24-9	
8	ニンキー体育館	永平寺町清水第 5 号 25 番地	既存施錠システムあり
9	松岡中学校(体育館)	永平寺町松岡吉野塚 61-10-1	既存施錠システムあり
10	松岡中学校(武道場)	永平寺町松岡吉野塚 61-10-1	自動ドア
11	永平寺中学校	永平寺町東古市 22-46	既存施錠システムあり
12	上志比中学校	永平寺町栗住波 16-47	
13	松岡小学校	永平寺町松岡神明 3-132	
14	吉野小学校	永平寺町松岡吉野 26-3	
15	御陵小学校	永平寺町松岡兼定島 39-15	
16	志比小学校	永平寺町谷口 1-70	
17	志比南小学校	永平寺町市野々1-11	
18	志比北小学校	永平寺町岩野 2-1	
19	上志比小学校	永平寺町栗住波 26-15	

4. 引渡しおよび納品物

「3.2」の作業一式の完了後、以下の納品物とともに引渡しを行うこと

①シリアルナンバー一覧	1 式	※施工前に納品すること
②スマートロック機器	19 台	※施工済み
③②の付属品(物理鍵、説明書、保証書等)	19 式	
④コンセント型 WiFi	12 台	
④現場写真	1 式	
⑤動作確認結果	1 式	
⑥その他必要書類		

5. 障害対応

- ①スマートロックの施工に起因する障害があった場合には、速やかに状況把握、障害箇所の特
定、復旧作業を行うとともに、同様の障害が発生しないように予防措置を講じること
- ②施工中に、機器の初期不良が見つかった場合は、メーカー保証による商品交換を行った上
で取付直すこと。

6. 入札参加要件

前項までに記載した業務の目的、基本方針の内容等を踏まえ、本件の入札に参加可能な業者
は、下記の基本条件を満たすものとする。

- ①過去 5 年間に公共施設への、スマートロック取付工事を行っていること
- ②RemoteLock の製品公式サイト上に、施工パートナー登録されていること
サイト URL:<https://remotelock.kke.co.jp/installation/#partner>

7. その他

- ①本工事の施工にあたっては、その他関係する法令・条例・規則等を遵守すること。施工に伴い
各種届出・許可が必要な場合は、関係機関と協議を行い、必要な手続きを確実に行うこと
- ②施工日時等は、施設運用への影響を最小限とするよう、配慮の上決定すること
- ③本工事を進めるにあたり疑義が生じた場合は、契約当事者で協議のうえ決定すること

以上

モデル仕様書（公共施設等のスマートロック）

■概要

公共施設等のスマートロックは、公共施設等における施設の鍵の受け渡しをオンラインで完結させるシステムです。このシステムでは、従来の対面での鍵の受け渡しや返却作業が不要となり、利用者、施設管理者双方の業務の効率化が期待されます。同時に、誰がいつ利用したのかログが記録されるため、施設利用状況の把握が容易になるとともに、鍵の物理的な紛失リスクがなくなり、セキュリティの向上が期待されます。

※1：自治体にとって必須と思われる機能

※2：場合によって必須となる機能：自治体によって業務上必要となる場合は必須となる機能

※3：今後1~2年程度で実装が望まれる機能

モデル仕様書・要件定義					回答欄		
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明	株式会社構造計画研究所		
大項目	中項目	小項目			必須機能 ※1	場合によって必須となる機能 ※2	今後拡張が望まれる機能 ※3
					対応可否	RemoteLOCK 実装状況・対応状況を記載する欄	
■基本要件					対応可の項目に○を記入ください		
基本事項	サービス提供環境	機器環境	利用者の操作機器環境（PC、スマートフォン）及び管理者側（管理システム・ドライバー）の操作機器環境として、指定する機器環境に対応すること。	利用者：ブラウザ等の環境は不要で、暗証番号を操作するだけで解錠可能なもの。 管理者： 【PCの推奨OS・ブラウザ】 ・ Windows ・ Google Chrome 最新版 ・ Edge 最新版 ・ Mac OS ・ Google Chrome 最新版 ・ Safari 【スマートフォンの推奨ブラウザ】 ・ iOS(iPhone、iPad) ・ Google Chrome 最新版 ・ Safari ・ Android ・ Google Chrome 最新版	○		
		ネットワーク環境	サービスを提供するネットワーク環境及び通信経路の暗号化について指定する要件に対応すること。 提案する内容が要件と異なる場合は、その理由やネットワークセキュリティ面で問題ないことを示すこと。	開錠装置設置環境：インターネット 管理システム環境：インターネット インターネット上の通信経路においては暗号化を行うこと。	○		
		サービス提供時間	指定する時間帯でサービスが利用可能とすること。	メンテナンス時間を除き24時間利用できること。	○		
	システムログ	エラー情報の把握やUI/UXの改善に必要なログ情報を取得すること。	—	○			

モデル仕様書（公共施設等のスマートロック）

■概要

公共施設等のスマートロックは、公共施設等における施設の鍵の受け渡しをオンラインで完結させるシステムです。このシステムでは、従来の対面での鍵の受け渡しや返却作業が不要となり、利用者、施設管理者双方の業務の効率化が期待されます。同時に、誰がいつ利用したのかログが記録されるため、施設利用状況の把握が容易になるとともに、鍵の物理的な紛失リスクがなくなり、セキュリティの向上が期待されます。

※1：自治体にとって必須と思われる機能

※2：場合によって必須となる機能：自治体によって業務上必要となる場合は必須となる機能

※3：今後1~2年程度で実装が望まれる機能

モデル仕様書・要件定義					回答欄	
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明	株式会社構造計画研究所	
大項目	中項目	小項目			必須機能 ※1	場合によって必須となる機能 ※2
					対応可否	実装状況・対応状況を記載する欄
■基本要件					対応可の項目に○を記入ください	
統計機能	アクセス・操作ログ	管理システムのアクセスログ・操作ログを取得すること。	—	○		
		不正プログラム対策	システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境においては、コンピュータウィルス等不正プログラムの侵入や外部からの不正アクセスが起きないよう対策を講じるとともに、それら対策で用いるソフトウェアは常に最新の状態に保つこと。	—	○	
		システム（サービス）の稼働環境及び開発・テスト環境で用いるOSやソフトウェアは、不正プログラム対策に係るパッチやバージョンアップなど適宜実施できる環境を準備すること。	—	○		
	—	システム・サービスの運用状況や利用状況を定期又は任意の時点で集計する機能があること。	集計するデータは次のとおりとする。 アプリ登録者数、アプリアクティブ利用者数、機能ごとの利用数 など	○		
	関係法規制への対応	—	サービスの稼働、運用・提供に関する関係法規制を遵守するとともに、常に最新動向を把握し、適宜必要な見直し・改善を実施すること。	—	○	
管理者側アカウント管理	管理情報	管理者アカウントに、氏名や所属等の属性を登録し管理できること。	管理者アカウント登録に必要な情報は次のとおりとする。 ・氏名、施設名（所属名）、役職、メールアドレスなど	○		
	アカウント登録・設定	管理者側利用者アカウントを登録・設定できること。	—	○		

モデル仕様書（公共施設等のスマートロック）

■概要

公共施設等のスマートロックは、公共施設等における施設の鍵の受け渡しをオンラインで完結させるシステムです。このシステムでは、従来の対面での鍵の受け渡しや返却作業が不要となり、利用者、施設管理者双方の業務の効率化が期待されます。同時に、誰がいつ利用したのかログが記録されるため、施設利用状況の把握が容易になるとともに、鍵の物理的な紛失リスクがなくなり、セキュリティの向上が期待されます。

※1：自治体にとって必須と思われる機能

※2：場合によって必須となる機能：自治体によって業務上必要となる場合は必須となる機能

※3：今後1~2年程度で実装が望まれる機能

モデル仕様書・要件定義					回答欄	
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明	株式会社構造計画研究所	
大項目	中項目	小項目			必須機能 ※1	場合によって必須となる機能 ※2
					対応可否	実装状況・対応状況を記載する欄
■基本要件					対応可の項目に○を記入ください	
		アカウント認証方法	管理者アカウントの認証方法（再認証も含む）について、指定する要件に対応すること。	ID・パスワードの認証でログインできること。	○	
		アクセス制御	管理者側アカウントの登録情報等を利用して、アクセス制御に対応すること。	・管理者アカウント毎に、使用可能な機能の制御ができること。 ・管理者アカウントの所属情報による使用可能な機能の制御ができること。	○	
		アカウント情報の修正・廃止	システム上でアカウント情報の修正を行えること。	—	○	
■機能要件						
前提条件	予約システムとの連携	—	施設予約システムと鍵情報の連携ができること。	連携する施設予約システム及び連携方式は次のとおり。 連携システム：HARP社施設予約システム「よやくーる」 連携方式：API連携	○	
鍵情報設定・制御等	鍵情報（暗証番号等）の発行・設定	鍵情報（暗証番号等）の発行	施設予約システムの利用者側画面からの予約に対して、鍵情報（暗証番号等）を自動発行できること。	自動発行される鍵情報（暗証番号等）は、発行毎に異なる番号がランダムに設定されること。	○	
		鍵情報（暗証番号等）の有効期限	鍵情報（暗証番号等）の有効期間を任意に設定できること。	—	○	
		鍵情報（暗証番号等）の発行（再発行含む）ができること。	—	○		

モデル仕様書（公共施設等のスマートロック）

■概要

公共施設等のスマートロックは、公共施設等における施設の鍵の受け渡しをオンラインで完結させるシステムです。このシステムでは、従来の対面での鍵の受け渡しや返却作業が不要となり、利用者、施設管理者双方の業務の効率化が期待されます。同時に、誰がいつ利用したのかログが記録されるため、施設利用状況の把握が容易になるとともに、鍵の物理的な紛失リスクがなくなり、セキュリティの向上が期待されます。

※1：自治体にとって必須と思われる機能

※2：場合によって必須となる機能：自治体によって業務上必要となる場合は必須となる機能

※3：今後1~2年程度で実装が望まれる機能

モデル仕様書・要件定義					回答欄	
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明	株式会社構造計画研究所	
大項目	中項目	小項目			必須機能 ※1	場合によって必須となる機能 ※2
					対応可否	実装状況・対応状況を記載する欄
■基本要件					対応可の項目に○を記入ください	
		鍵情報（暗証番号等）の確認	発行した鍵情報（暗証番号等）が、管理システム上で容易に確認できること。	—	○	
		鍵情報（暗証番号等）の発行数	施設利用者毎に異なる鍵情報（暗証番号等）を、指定する人数分以上を常時発行できること。	1000名	○	
		利用者への通知機能	施設予約システムを通じて鍵情報（暗証番号等）を利用者へ通知することができること。なお、右記で示す施設予約システムとの連携の要件に対応すること。	HARP社施設予約システム「よやくー」の通知機能とAPI連携し、鍵情報（暗証番号等）の通知ができること。	○	
	解錠・施錠機能	鍵情報	事前に発行した鍵情報（暗証番号やQRコード等）を利用し、容易に解錠及び施錠が可能であること。	—	○	
		オートロック	オートロック機能など退出時の施錠忘れを防止する機能があること。	—	○	
		マスターキー	施設管理者等が解錠するにあたり、マスターキーとなる鍵情報（暗証番号等）を設定することができること。	—	○	
	異常時への対応	—	停電を伴う有事の際にも、右記で示す解錠する手段があること。	災害時、通信環境が正常動作していない状態であっても、管理システムで事前に発行した非常用暗証番号を利用し、開錠できること。	○	
施設管理者向け機能	管理システム	複数錠の管理	複数の設置個所をまとめて一括管理できるグルーピング機能を有すること。	—	○	
		遠隔管理	遠隔操作により施錠及び解錠ができること。	—	○	
		メンテナンス情報	電池式の場合に遠隔でも電池残量を確認できること。	—	○	

モデル仕様書（公共施設等のスマートロック）

■概要

公共施設等のスマートロックは、公共施設等における施設の鍵の受け渡しをオンラインで完結させるシステムです。このシステムでは、従来の対面での鍵の受け渡しや返却作業が不要となり、利用者、施設管理者双方の業務の効率化が期待されます。同時に、誰がいつ利用したのかログが記録されるため、施設利用状況の把握が容易になるとともに、鍵の物理的な紛失リスクがなくなり、セキュリティの向上が期待されます。

※1：自治体にとって必須と思われる機能

※2：場合によって必須となる機能：自治体によって業務上必要となる場合は必須となる機能

※3：今後1~2年程度で実装が望まれる機能

モデル仕様書・要件定義				
機能分類体系			要件	詳細要件・補足説明
大項目	中項目	小項目		
■基本要件				
			電池式の場合に電池交換時期を施設管理者に通知できること。	—
		履歴確認	解錠・施錠履歴を履歴を確認できること。	—

回答欄				
株式会社構造計画研究所				
RemoteLOCK				
必須機能 ※1	場合によって必須となる機能 ※2	今後拡張が望まれる機能 ※3	対応可否	実装状況・対応状況を記載する欄
			対応可の項目に○を記入ください	
	○			
○				

工事設計書	町長	副町長	課長	参事	課長補佐	課員	検算	設計
工事名	公共施設スマートロック取付工事							
施工箇所	永平寺町 松岡神明1丁目外 地係							
工事費	工事価格							円
	消費税等相当額							円
工 事 概 要								
当初	スマートロック取付工事			1式	変更			

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
スマートロック取付工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
共通費合計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

